

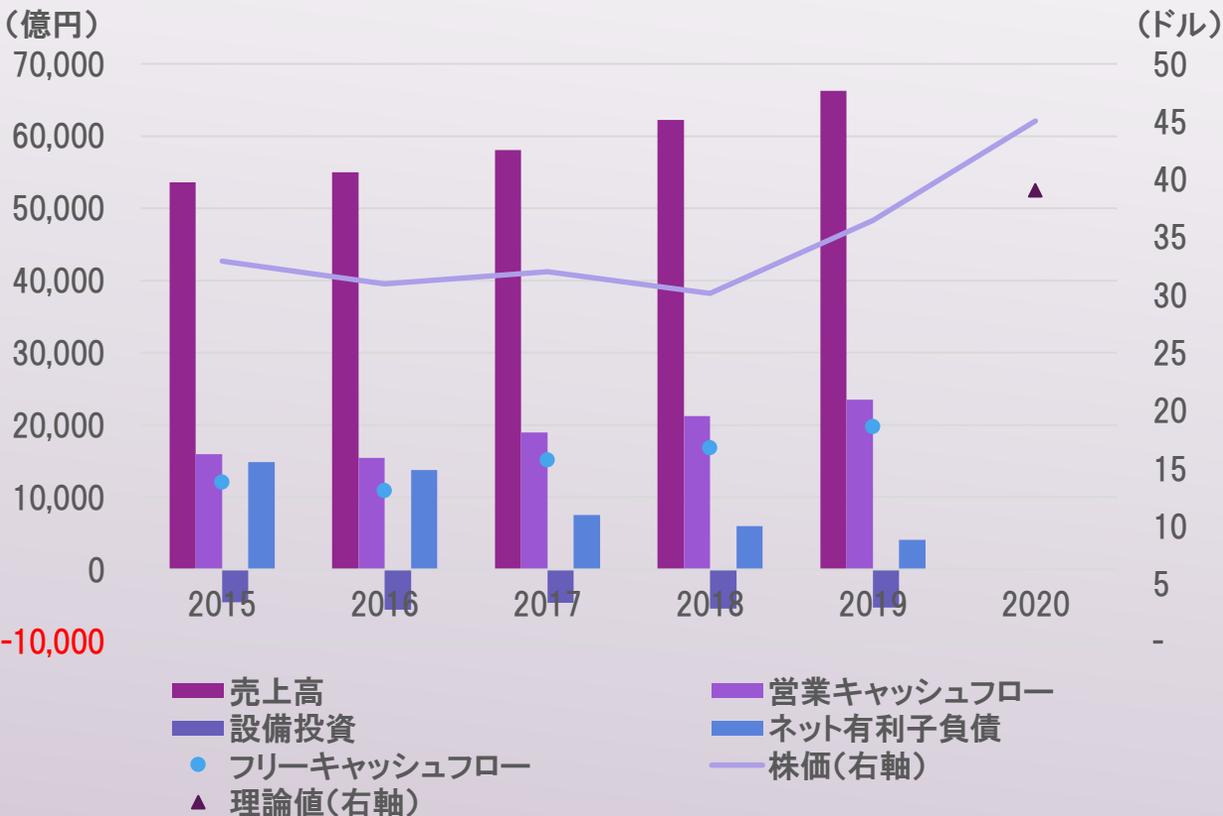


Roche Holding AG

Roche Holding AGは、ヘルスケア研究会社として運営されている。診断と医薬品のセグメントで運営されている。製薬セグメントは、腫瘍学、免疫学、眼科、感染症および神経科学の分野における医薬品の開発を指す。診断セグメントは、体外診断プロセスによる疾患の診断を指す。同社は、1896年10月1日にフリッツホフマンラロッシュによって設立され、本社はスイスのバーゼルにある。

M&A 2019-06-30

Spark Therapeuticsは本日、Rocheが完全現金取引で1株あたり114.50ドルの価格で完全にSpark Therapeuticsを買収するための正式な合併契約を締結したことを発表した。これは、完全に希薄化された基準で約48億ドルの総株式価値に相当する。合併契約の条件に基づき、ロシュはスパークセラピューティクスが発行済み株式すべてを1株あたり114.50ドルの現金で取得するための公開買付けを直ちに開始する。公開買付けの終了には、Spark Therapeuticsの発行済み株式の過半数が入札されることになる。さらに、この取引は、1976年のハート・スコット・ロディーノ独占禁止法およびその他の慣習的な条件に基づく待機期間の満了または終了の対象となる。取引の完了は2019年の第2四半期に行われる予定



日付	時間	ニュース
2020/05/16	-	「新型コロナウイルス抗体検査のお粗末さは災害レベル」と大手製薬会社のCEOが酷評、抗体検査の一体何が問題なのか？
2020/05/16	-	2026年までに巨大な成長を目撃する慢性閉塞性肺疾患市場 GSK、ファイザー、メルク、ノバルティス、アストラゼネカ、ベーリンガーインゲルハイム、テバファーマシューティカルズ
2020/05/16	-	一般に信じられている集団免疫理論はどこがおかしいのか免疫の宮坂先生に尋ねてみました(上)(木村正人) - Yahoo!ニュース
2020/05/16	-	現代の医薬品開発市場の人工知能2020-2025国レベルの分析、現在の取引規模および将来の展望
2020/05/15	-	英がロシュ抗体検査の使用認める「重要なブレイクスルー」と評価
2020/05/15	-	ロシュ、新型コロナの抗体検出向け研究用試薬を国内で発売
2020/05/15	-	カペシタビン市場2020分析と正確な展望- ロシュ、テバ、マイラン、ヒクマ、ヘンレイ医学、シプラ、信頼グループ

N評: NNNNN

フリーキャッシュフローは売上高の37.3%と非常に高く、ネット有利子負債はフリーキャッシュフローの0.2倍と非常に低いため最高評価。株価は上昇しており45ドル。予想一株当たり利益をもとに計算した理論値は39ドル。

※2020年の数字は既発表の四半期業績を単純に12か月換算したもの。

※理論値は過去の一株当たり利益と株価の関係を今期の予想一株当たり利益に適用して算出。